



マイクロチップ(標識用器具)

1821 トローバンISO型

- サイズφ2.2mm、長さ11.5mm
- 通信プロトコル ISO FDX-B
- 穿刺針内部にマイクロチップが装填されています
- 動物園や犬、猫に一般的に使われているモデルです



1808 トローバン・インプランターIM-200(2.1用)緑

- トローバンISO型用
- サイズφ10mm、長さ62mm
- 繰り返し使用できます



1809 トローバンISO型(穿刺針 一体型)

- サイズ全長125mm、最大幅43mm
- インプランターと穿刺針一体型のモデル
- チップはトローバンISO型が装填されています



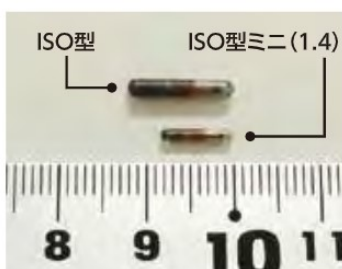
1810 トローバンISO型ミニ(1.4)

- 従来の1/3の容積で世界最小クラスのマイクロチップ(2015年現在)
- サイズφ1.4mm、長さ8.2mm
- 通信プロトコル ISO FDX-B
- 穿刺針内部にマイクロチップが装填されています
- 小型の犬、猫や小動物向けのモデル



1814 トローバン・インプランター IM-200(1.4)

- トローバンISO型ミニ(1.4)用
- サイズφ13.5mm、長さ72mm
- 繰り返し使用できます



穿刺針(トローバンID-100)
φ2.6mm、長さ65mm



穿刺針
(トローバン・ミニ用)
φ2.0mm、長さ57mm

信頼と実績のブランド トローバンのマイクロチップ

トローバンのマイクロチップは、世界では犬・猫の個体識別だけでなく、動物園・水族館等の飼育動物や野生動物の標識にも広く使われて、希少動物種の保護活動にも貢献しています。

高性能な極小マイクロチップ

トローバンマイクロチップは、特殊な電子技術により回路を極小化、アンテナ部分を最大化し、読み取り精度の高さを誇ります。さらにはんだ付け箇所をなくし、ボンディング加工で140℃の高温と振動に耐える、高い信頼性を実現しました。

優れた安全性

マイクロチップを包むカプセルには、動物の体に自然になじむ安全な「バイオガラス」を使用。挿入後は体内の結合組織「コラーゲン」に徐々に覆われ、一体化することで位置も固定されます。これにより体内移動も防止されますが、移動しても健康上の被害はありません。

トローバンISO型ミニ(1.4)新登場

従来チップの1/3の容積、世界最小クラスのマイクロチップが新登場。犬・猫の小型種にも負担をかけず、安全に挿入できます。加えて魚類や両生類・爬虫類といった小型生物の研究・管理にもおすすめです。

読み取りリーダー

1839 ハンドリーダーARE H-5(マルチリーダー)

- さまざまな規格のチップを読み取り、そのデータを内蔵メモリに記録
- データはパソコンに転送することができます
- 大きさ:170×140mm(アンテナ)、H=125mm
- 読み取り可能なチップ: Trovan(トローバン)(FDX-A)ISO(FDX-B)、ISO(HDX)、Destron(デストロン)、Datamars(データマース)、FDX-B(ASK 64bit Manchester coding)
- 読み取り距離:0~150mm



1830 ポケットリーダーLID573(マルチリーダー)

- 読み取り可能なチップは7種類(標準設定ではISO規格とトローバン)
- 読み取り距離:
0~45mm(ISO・Trovanオリジナル・PSK1・PSK2・Trovan flex)
0~35mm(Destron/Avid Fecava・ASK64)



1840 ポケットリーダー RT100V8

- Bluetooth機能内蔵
- ISO規格のFDX-B、一部のFDX-Aの読み取りが可能
- 読み取り距離 0~120mm(トローバンISO)
- 大きさ 150×80mm
- 厚さ35mm



ウミガメへの装着

写真提供: NPO法人屋久島うみがめ館